# 高梁川水系 河川整備計画

Takahashi River Improvement Project

# ニューズレター



高梁川水系河川整備計画に関する会議の状況や河川整備計画の策定状況などの情報をお伝えします。

# 地域と共に明日の高梁川を考える会(第1回~第8回)を開催しました

#### 開催状況

地域住民のみなさんの意見を高梁川水系河川整備計画に反映させるために、「地域と共に明日の高梁川を考える会」を8箇所(倉敷市6箇所、総社市2箇所)で開催し、総勢約210名の皆様にご参加いただきました。

考える会では河川管理者から河川整備基本方針と河川整備計画のちがい、および高梁川の概要と課題について説明を実施しました。さらに、小田川の付け替え事業については、改修のイメージを理解していただくために、模型を使ったわかりやすい説明を行いました。意見交換では、「河道内の樹木を伐採してほしい」、「堤防を強化してほしい」、「環境に配慮した整備計画にしてほしい」などの意見が多く聞かれました。



【清音支所会場】



【マービーふれあいセンター会場】



【イオンモール会場】



【柳井原小学校会場】

# 「地域と共に明日の高梁川を考える会」資料の公開

「地域と共に明日の高梁川を考える会」の資料については下記で閲覧できます。

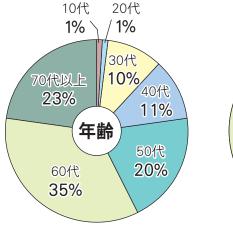
国土交通省 岡山河川事務所ホームページ http://www.okakawa-mlit.go.jp/

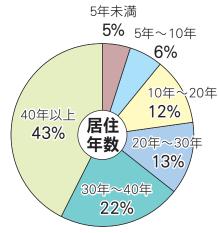
# 高梁川水系の川づくりに関するアンケート調査の中間報告

平成19年11月25日より実施しているアンケート調査「高梁川のすがた」には多数の回答が寄せられています。 昨年の12月末時点までに寄せられた1,024通を対象として中間集計を実施いたしました。ここでは、治水、利水、 環境の整備の方向性に関する設問とその結果の一部を抜粋して報告します。

#### 回答して頂いた方の年代、居住年数

アンケートに回答して頂いた方々は50歳代以上が全体の約7割以上を占めています。また、居住年数は30年以上の方が全体の約6割となっており、高梁川および小田川についての知識や経験をお持ちの方からの回答が多く寄せられています。





#### 治水に関する設問と回答

#### 設問: 河川があふれ、お住まいや農地などが浸水する被害を受けたことがありますか

9%

8%

8%

1%

111%

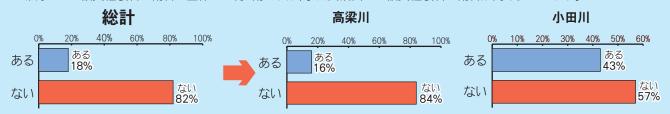
11%

17%

16%

19%

洪水による被災経験者の割合は全体では約2割ですが、小田川沿川では被災経験者の割合が高くなっています。



# 設問: 洪水や高潮に対して安全であるために 何が大事ですか

「洪水流下の阻害となる樹木や土砂の撤去、堰の改築」 「堤防の新設、補強、かさ上げ」

「内水排除ポンプの整備、小田川の水位を下げる」

の順位で選択者数が多くなっており、洪水や高潮に対して 安全であるためには何らかの治水対策が必要であるとの回 答が寄せられています。

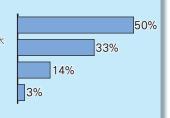
- ①堤防のない箇所に新たな堤防をつくる
- ②今の堤防を堤防をさらに強固にする
- ③低い堤防に土を盛って高くする
- ④川に堆積している土砂を掘り取る(河床掘削)
- ⑤川の中の樹木の伐採
- ⑥堀の改築
- ⑦内水排除ポンプの整備
- ⑧高梁川と小田川の水位を下げる
- 9その他

# 利水に関する設問と回答

#### 設問: 適正な水利用のための何が大事ですか

「各家庭での水の使い方」を挙げる方が約5割を占めており各家庭の節水努力が大切と考える方が多く、また、農業用水・工業用水・水道用水の利水量の調整を求める声が多く寄せられています。

- ①各家庭での水の使い方(節水など)
- ②農業用水、工業用水、水道用水などの取水量が公平になるように調整する
- ③水利用者の情報連絡会などの活動
- 4その他

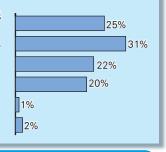


# 環境に関する設問と回答

#### **設問:** 望ましい環境を保全したり復元するため にはどのようなことが必要ですか

「自然環境への配慮や改善」、「草刈り、伐木」が回答のほとんどを占める結果となり、治水等の対策において環境へ配慮しながらも、草刈りや伐木などは必要性に応じて実施することを求める声が多く寄せられています。

- ①魚のすみかを増やしたり、水辺の植物の復元 などを行い、川の中の自然環境を改善する
- ②川の整備をするときは、可能な限り自然に配慮する
- ③堤防や河川敷の草刈りをする
- ④川の中に生えている木を伐採する
- ⑤今のまま何もしない
- ⑥その他



## 維持管理に関するに関する設問と回答

**設問:** 除草、清掃などの維持管理の方法に ついてどのようにお考えですか

住民と河川管理者(国・県)との協力が必要であるとの回答が圧倒的に多く寄せられています。

- ①河川管理者(国や県)がすべて責任をもって実施する
- ②地域住民と河川管理者(国や県)が協働で実施する
- ③地域住民が中心となり実施する ④河川を利用する人が実施する
- ⑤その他

#### 21% 5 21% 61% 7% 8% 3%

#### 設問: 高梁川・小田川の整備に対するご意見やご要望があれば記入してください

- ●河川に樹木が多く、洪水の流下阻害やゴミの引っかかりが発生しているので伐採してほしい。
- ●川に堆積している土砂を掘りとり、流れをよくすることが必要。
- ●生活をおびやかされないように洪水、高潮時の対策として堤防強化を要望。
- ●自然環境豊かな景観や動植物の生息環境を大切にしてほしい。

# <u>高梁川水系の川づくりに関するアンケートを実施しています</u>

高梁川水系河川整備計画の計画原案の作成に向けて、流域住民の皆さんの意見を反映させるために「アンケート調査」を 行っています。このアンケートでいただいたご回答は、河川整備計画原案の作成のための基礎資料となります。多くの方々のご 意見をお願いします。(河川法 第16条2に準じる)

【アンケートの入手方法】\*公共機関等に常設してあります。

常設箇所・・・岡山県、倉敷市役所、総社市役所等

\*岡山河川事務所ホームページからも直接ご回答いただけます

【アンケートしめきり】平成20年1月末日

※お寄せいただくご回答は無記名として、統計的な処理を行いますので、皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

【問い合わせ先】 国土交通省中

国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所 高梁川みらいプロジェクト 〒700-0914 岡山県岡山市鹿田町2丁目4番36号 TEL (086)223-5101(代表) FAX (086)222-7835 URL http://www.okakawa-mlit.go..jp/